資料－5

ワークショップの
まとめ方について

北杜市の将来の姿を実現するために

○平成25年度までに中部横断自動車道を見据えた北杜市の将来の姿を整理し、実現するために、今年度から具体的な話し合いをしています。
○将来の姿を実現するためには、「みなさんにとって身近なもの」、「北杜市が真摯に取り組まなければいけないもの」、「みなさんが自分たちでやること」をまとめることが必要です。
○まとめたことを、北杜市やみなさんと協力して一緒に実行することで、将来の姿を実現するものとします。

北杜市の将来の姿を実現するために

＜平成26年度＞　現在取組中

『道路プラン』

・みなさんにとって身近なこととなるもの

・中部横断自動車道への整備にあたって注意して欲しいことをまとめます。

現在取り組んでいる内容

＜平成27年度以降＞取組予定

『市民の取組プラン』

・みなさんたちが自分でやること

・中部横断自動車道を活用するために、皆さんたちが自分でやることをまとめます。

＜参　考＞

北杜市まちづくりビジョン（以下、「まちづくりビジョン」）は、既定計画である「北杜市まちづくり計画」を踏まえ、中部横断自動車道の整備を見据え、沿線地域の将来像を明らかにし、北杜市の恵まれた地域特性を踏まえながら、地域の活性化に結びつける取組や方策等を、地域住民自らが主体的かつ計画的に推進するための指針となるものです。
黒文字：平成25年度までにとりまとめられた「北杜市まちづくりビジョン」　青文字：平成26年度以降に取り組む事項

出典：中部横断自動車道を見据えた北杜市まちづくりビジョン（p1より抜粋）　平成26年3月　北杜市中部横断自動車道活用検討委員会

北杜市の将来の姿を実現するために　とりまとめイメージ　その1

関係者ワークショップ

- 平成26年11月21日 **第1回** インターチェンジへの配慮事項　など
- 平成26年12月1日 **第2回** ルート帯周辺の地域資源について　など
- 平成27年1月16日 **第3回** 地域資源を踏まえたルートへの配慮事項　など
- 平成27年2月6日 **第4回** 中央道の事例を踏まえた道路構造への配慮事項　など

市民ワークショップ

- 平成27年2月15日 **第1回** 関係者ワークショップの討議結果　など

それぞれのワークショップで出された意見の中から、中部横断自動車道を造る場合に注意して欲しいことに関する意見を、まちづくりビジョンの4つの分野（視点）に分類します。

【中部横断自動車道を見据えた北杜市まちづくりビジョン（平成26年3月）】

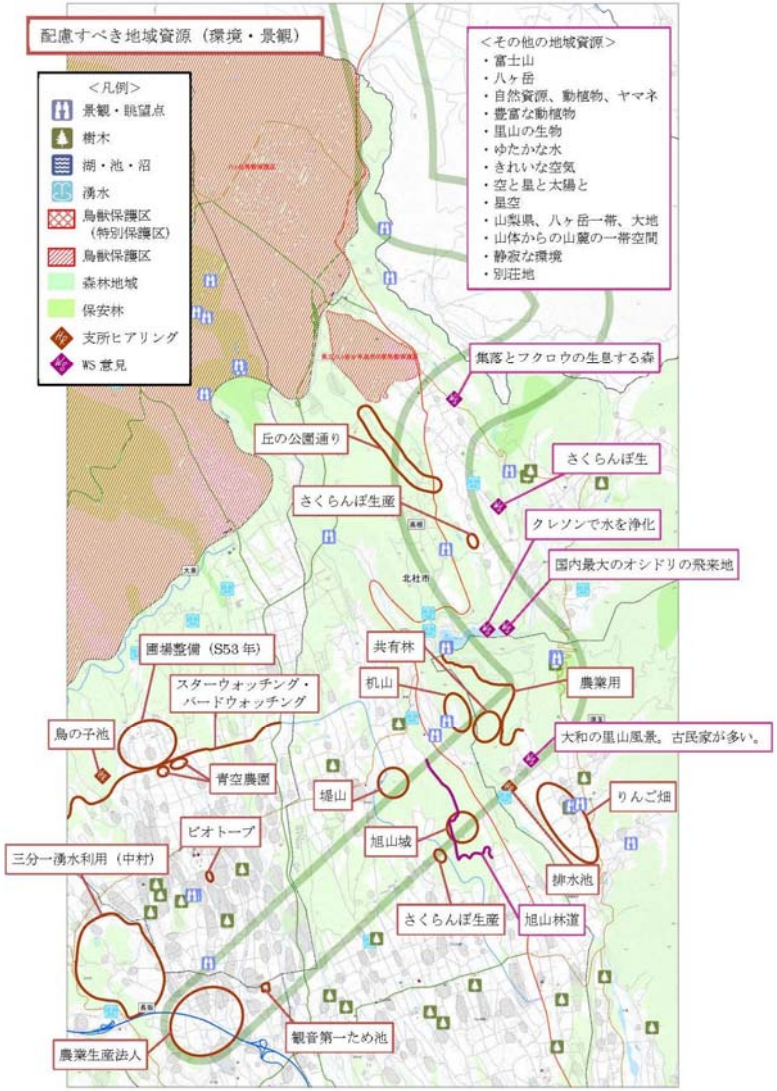
【基本方針】	環境・景観	くらし	地域活性化	観光
【視　　点】	・豊かな自然環境との調和と共生 ・優れた景観の保全 ・良好な生活環境への配慮 ・貴重な動植物との共存	・安全・安心の確保に向けて ・くらしやすさの向上	・六次産業化・農業と観光の融合による地域活性化 ・商工業の活性化	・観光拠点へのアクセス ・豊かな景色を満喫できる場の工夫 ・周遊・滞在（型）観光を促進する情報発信の工夫

まちづくりビジョンの具体化　とりまとめイメージ　その2

まちづくりビジョン				
分野	基本方針	視点	道路プラン（素案）	市民の取組プラン
環境・景観	多様な自然・環境・景観とともに	豊かな自然環境との調和と共生 優れた景観の保全 良好な生活環境への配慮 貴重な動植物との共存	・八ヶ岳をはじめとする市内から眺望できる山岳景観への影響を低減する道路構造 ・市内の集落・住宅地等を出来る限り回避したルート計画 ・市内の集落・住宅地等近傍にルート計画を策定する場合は、地域への影響を低減する対策を講じる ・市内には豊かな自然環境、貴重な動植物が生息することから、事業実施にあたっては、環境調査の実施 ・ヤマネをはじめとする市内に生息する貴重な動物の保全対策（アニマルパスウェイ等）を講じる ・フクロウをはじめとする市内に生息する貴重な猛禽類の保全対策を講じる ・静寂な生活環境への影響を低減させるため、排水性舗装や低騒音舗装など道路構造での工夫に取り組む ・満天の星空への影響を低減する道路照明の工夫 ・眺望を阻害しない案内標識など道路付属物の工夫 ・橋梁構造を周辺景観と調和した橋梁形式の採用　　など	【平成27年度以降】 関係者WS及び市民WSの意見を元に分類・作成
くらし	安全・安心で快適なくらしのために	安全・安心の確保に向けて くらしやすさの向上	・日常生活や余暇活動の行動が容易となるエリアへのインターチェンジの配置 ・市内の防災拠点や医療拠点へのアクセスが容易となる幹線道路への接続 ・高齢者などにも運転しやすい、安全基準を満たした道路設計 ・ゲリラ豪雨などの異常気象や冬季の気象条件を考慮した対策の実施 ・ドライバーの安全確保のための待避所や登坂車線の設置 ・緊急時に近隣の道路からアクセスできる出入口の設置　など	
地域活性化	魅力あふれる元気なまちを目指して	六次産業化・農業と観光の融合による地域活性化 商工業の活性化	・地域の産業集積場へのアクセス性などの物流効率化の向上に資するエリアへのインターチェンジの配置 ・地元の農産物の販売経路を考慮したエリアへのインターチェンジの配置 ・地域住民が利用しやすい、市内幹線道路への接続　など	
観光	にぎわい創出玄関口づくり	観光拠点へのアクセス 豊かな景色を満喫できる場の工夫 周遊・滞在（型）観光を促進する情報発信の工夫	・観光拠点へのアクセスが容易となるエリアへのインターチェンジの配置 ・観光拠点へのアクセスを容易にする情報案内板や案内標識など道路付属物の工夫 ・国道１４１号や八ヶ岳広域農道（愛称：レインボーライン）など市内幹線道路への接続 ・道路利用者や観光客に休憩とともに豊かな景色を提供できる場の設置など	

北杜市の将来の姿を実現するために　とりまとめイメージ　その3

ワークショップで頂いた中部横断自動車道を造る場合に、注意して欲しい地域の大切なものを、まちづくりビジョンの各分毎（環境・景観、くらし、地域活性化、観光）に図で整理します。



図ー環境・景観の整理イメージ

今後の流れ（予定）

北杜市中部横断自動車道 活用検討委員会

平成26年10月8日
第7回委員会
（検討方針）

北杜市中部横断自動車道 活用検討委員会　ワークショップ

平成26年11月21日
第1回関係者ワークショップ
道路は出入りする場所で気を付けること　など

平成26年12月1日
第2回関係者ワークショップ
道路が通る位置を検討する範囲とその周りの大切なものについて　など

平成27年1月16日
第3回関係者ワークショップ
大切なものを踏まえた道路を通す場所を考える時に気を付けること　など

平成27年2月6日
第4回関係者ワークショップ
中央道の例を踏まえた道路を造る時に気を付けること　など

平成27年2月15日
第1回市民ワークショップ
関係者ワークショップの話合いの結果　など

話合った結果を伝えます

話合った結果について意見を出します

話し合ったことを広めます
（広報「ほくと」、回覧、ハガキ、ホームページ等）

第8回委員会
（道路プランまとめ）

中間報告

北杜市長

中間報告

道路を造る予定者が、環境への影響に関する調査などにおいて、道路プランの内容を検討します。

北杜市の将来の姿を実現するため、皆さんや北杜市が自ら行動するための「市民の取組プラン」の具体的な検討へ